

Itabashi Tomoyuki Report/2016.2

本年四月一日より障害者差別解消法が施行されます。これを受けて、自民党県議団では、ろう者とうろう者以外の人が共生することができる地域社会を推進するべく、また障害者と障害者でない者が分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いなが



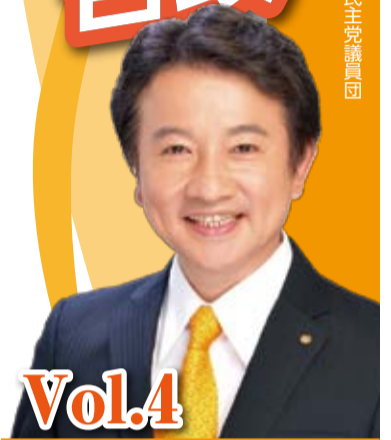
Report

自民県議団で2つの条例制定を目指しP.T.が進行中!

仮称) 埼玉県手話言語条例  
仮称) 障害のある人もない人も全ての人が安心して暮らしていける共生社会づくり条例

昨年(統一地方選挙に於いて県議会議員とならせて頂き十ヶ月が過ぎようとしています。この間、定例会、決算特別委員会、視察、議員連盟事業、諸会合等、様々な活動をさせて頂きました。中でも昨年の九月定例会では、県政に対する一般質問の機会を得て、私の政策課題を取り上げさせて頂きました。今後も、皆様の声を丁寧にお聞きして政策に醸成させる事はもちろんのこと、人とまちの元気をめざし、皆様と共に「地域力で未来づくり」のテーマのもと政策実現に向けて全力を尽くす所存です。どうぞよろしく申し上げます。

板橋ともゆき 県政報告 Vol.4



ウェブサイト更新中!

板橋智之 検索

Report

決算特別委員会

昨年十月二十二日〜十一月十九日の日程で開催された委員として審議をさせて頂きました。この委員会は、平成二十六年年度の一般会計及び特別会計決算と同年度の公営企業会計決算の認定について審議をする委員会です。埼玉県の平成二十六年年度の一般会計(歳出総額)は約一兆七、四六九億六、九〇〇万円、特別会計(歳出総額)は約五、八一五億九、七〇〇万円、公営企業会計は約四九六億八、一八三万円の総収益であります。審議については、執行部に対し、決算書などに基つき詳細な説明を求めるとともに、必要な資料を要求しその上で、予算の執行が、関係法令に沿って、適正かつ効率的に行われたかどうか、また、施策や事業の目的がどの程度達成され、県民サービスや福祉の向上にどのよう貢献

埼玉県議会議員 板橋智之

Report

防犯のまちづくり推進議員連盟事業

したかなどの視点から慎重に審査を行いました。審査の過程では、県政全般について活発な質疑が行われました。以上の審査経過を踏まえ、採決いたしましたところ、いずれも多数をもって、認定すべきものと決しました。



決算特別委員会室にて

Report

戦没者追悼式

昨年十一月十日、川口市戦没者追悼式が青木町平和公園の英霊記念碑に於いて、また、昨年十一月十八日、埼玉県戦没者追悼式がさいたま市文化センターに於いてそれぞれ行われ出席しました。望郷の念を胸に、酷暑の大陸



県土都市整備委員会の視察

昨年11月13日、新東名高速道路事業の厚木工事管内(厚木南ICと伊勢原JCT)について進捗状況を視察しました。現在供用中の東名高速道路は、老朽化が進む中、増加する交通量、車両の大型化により、渋滞が全線にわたって日常化しており一刻も早い完成が待たれます。大がかりな橋脚部分の施工現場や橋梁部の上に登る等、大変に参考になりました。



視察

少子・高齢福祉社会対策特別委員会の視察

1月14日、県内初の福祉系専門高校で羽生市にある県立誠和福祉高校に伺いました。同校は、福祉や福祉関係のスペシャリストの養成を目的としています。同校の就職内定率は100%で、進学率もほぼ100%、加えて、介護福祉士国家試験の合格率は、なんと3年連続で100%の事でした。福祉・保育・看護の施設環境も整っており、生徒さん達が活き活きと学んでいる実習風景も見学させて頂きました。



や灼熱の島々で亡くなられた方々、あるいは県内にあって、空襲などの戦禍に遭われて無念のうちに亡くなられた全ての方々に對し戦争の惨禍を決して繰り返さない事を誓うと共に、かけがえない命を失われた多くの方々ご冥福とご遺族のご平安お祈りさせて頂きました。



Itabashi Tomoyuki Report/2016.2